

		カテゴリーA	カテゴリーB	カテゴリーC	カテゴリーD
		共同制作(公演事業) Co-production	共同開催(展覧会事業) Co-organizing	共同実験(リサーチ、トーク、ワークショップ等) Co-experiment	KACセレクション KAC selection
1. 募集内容		芸術文化に関する事業プランで、新規性があり、実験的であるもの。			演劇、ダンス、音楽、伝統芸能等の公演で、京都芸術センターで実施することで大きな実績が期待できる事業。会場、機材、備品等の支援のみで実現可能と判断されるプランに対し、その発表の支援をします。(劇場不足に対処するための一時的な募集)
		アウトプットの仕方やクリエイションの方法も含め、京都芸術センターと協働し実現を目指す事業。申請者と京都芸術センターで協働の具体的な内容を協議します。	アーティストやキュレーター等が考えた展覧会プランで、京都芸術センターと協働し実現を目指す事業。京都芸術センターは主に、実現のためのアドバイスや運営のサポートを行います。	京都芸術センターで実施することで大きな実績が期待できる事業。また、京都、国内外の芸術・文化に対する意義を持つと判断されるもの。 (※展覧会事業は応募できません)	
2. テーマ		「アジア回廊」または「驚愕と陶酔」			—
3. 実施期間		平成29年4月1日(土)～平成30年3月31日(土) (8月～11月頃の東アジア文化都市コア期間は使用できる会場が限定されます)	平成29年7月中旬～8月上旬	平成29年4月1日(土)～平成30年3月31日(土) (8月～11月頃の東アジア文化都市コア期間は使用できる会場が限定されます)	平成29年4月1日(土)～平成30年3月31日(土) (8月～11月頃の東アジア文化都市コア期間は使用できる会場が限定されます)
4. 使用できる場所 <small>展覧会については、施設管理と作品保全の観点から、会場をギャラリー北・南に限定してカテゴリーB「共同開催」のみで募集</small>		講堂、大広間、フリースペース、ミーティングルーム2、和室「明倫」など	ギャラリー北・南	講堂、大広間、フリースペース、ミーティングルーム2、和室「明倫」など	講堂、大広間、フリースペース、ミーティングルーム2、和室「明倫」など
5 支 援 内 容	a. 会場等	会場、機材、備品の提供 (ただし他事業と調整の上、使用の可否を決定)			
	b. 制作費	0～100万円支給	0～30万円支給	0～10万円支給	—
	c. 広報	通信紙、WEBサイトへの情報掲載			
		チラシの作成・発送		チラシの発送(作成は申請者で行ってください)	
	d. 企画・運営サポート	企画立案からの協議及び広報等のプロジェクト実現までの協働	アドバイスや運営のサポート	アドバイスや運営のサポート	—
	e. 制作室の使用	○(3カ月未満)	○(ワークショップルームのみ、3カ月未満)	—	—
f. 記録撮影	○	○	—	—	
6. 採用予定件数		未定 ※趣旨に合致する応募がない場合、選出しない可能性があります。	1件	5件程度	10件程度
7. 審査		書類審査後、面談を実施し、双方で内容等に合意が得られた後、実施を決定し通知します。			
8. 応募書類		①所定の申請書(フォーマットI) ②企画書(フォーマット自由/サイズA4×4枚まで)	①所定の申請書(フォーマットI) ②企画書(フォーマット自由/サイズA4×4枚まで)	①所定の申請書(フォーマットI) ②企画書(フォーマット自由/サイズA4×4枚まで)	①所定の申請書(フォーマットIとII) ②企画書(フォーマット自由/サイズA4×4枚まで)
9. クレジット		申請者と並んで主催に明記すること	申請者と並んで主催に明記すること	申請者と並んで主催に明記すること	「KACセレクション事業」と明記し、提携もしくは共催にクレジットすること
10. 条件		(1) 京都芸術センタースタッフと対話しながら進めること (2) 準備、設営、開催及び撤去にいたるまで責任を持って遂行すること (3) 京都芸術センターとの連絡が円滑にとれること (4) 事業終了後1週間以内に収支決算を含む報告書を提出すること			
11. その他		(1) 京都芸術センターには稽古場やアトリエとして「制作室」を使用するアーティストが常に活動しており、さらには多様なジャンルの事業を多数行っています。所有する機材や施設については、当センターを利用する皆さんで共有していることをあらかじめご了承ください。 (2) 1931年(昭和6年)に建てられた登録文化財でもあるこの建築物を、今後も長く、活力のある状態で使用するために、施設利用に当たっては当センターの活動趣旨にご理解とご協力をお願いします。			